

プロジェクト 27年度活動アピール

七二会陣場平の森の整備始まる

～他団体と連携した活動紹介～

昨年の秋頃から七二会陣場平の森の整備を、七二会森林整備クラブの方々と始めています。陣場平のトレッキングコースでは、自慢の見晴らしが木の成長とともに阻害されていました。その様な所の見晴し回復のための伐採、除伐から始めました。整備した所は、飯縄山や川中島平の見晴しが良くなり、たいへん喜ばれています。

また、毎年、森林整備課と共同で開催している「趣味の林業講座」を今年も実施。既に長野市内外に200名以上の本講座の受講生が安全な施工に取り組んでいます。しっかり基礎から学ぶ無料の講座です。皆さんの参加をお待ちしています。

【市民の森づくりプロジェクト/リーダー堀池政史】



七二会陣馬平で森林整備作業

すべてにやさしいあかり

光害（ひかりがい）対策プロジェクトチームでは、長野市内の不要な光（光害）をできるだけ少なくするために活動しています。毎年定期的に調査をして、市内各地の光害の長期的なデータの蓄積に努めています。また、天体観察会を行い、光害の普及活動も実施しています。

【光害対策プロジェクト/リーダー陶山徹】

光害の普及啓発用パンフレット



アモーレフェスタで普及啓発活動

チームは何を目指すか？

家庭系生ごみは、減量の第一歩である水切りから堆肥化等による自家処理の促進を研究し実践する。事業系生ごみは、再生エネルギーとしてのバイオマス利用の可能性を追究し市へ提案することで更なる減量と再生利用を目指す。

【生ごみ削減・再生利用プロジェクト/リーダー河西弘明】

誰のための環境活動か

ながの環境パートナーシップ会議の環境活動は、最終的には長野のより良い未来を願ってであり、将来世代のためでもある。とすれば、それは将来を生きる今の子ども達のためであり、子どもへの視点や協働こそが最も大切になるべきである。国際ユース環境会議は中高大学生を対象として、世代を繋ぐ活動拠点を長野に構築したい。

【こども環境学習支援プロジェクト/リーダー渡辺隆一】



スカイプによる国際ユース環境会議

国蝶「オオムラサキ」を守るために

松代町には国蝶である「オオムラサキ」が生息しています。私たちのチームは、昨年9月にオオムラサキに関心がある有志15名で発足。身近な自然環境を守り後世に残すために、「オオムラサキ」「メダカ」「蛭」などが生息できる豊かな自然環境の維持を目指します。地域の小学校や中学校と連携し、観察会や学習会を開催し、小生物の生息環境整備をしていきます。

【小生物環境保全プロジェクト/リーダー杉山茂樹】



地元中学生を対象としたオオムラサキ等の観察・学習会



聖山からのネイチャー便り

ツツドリや鳴き声が聞こえると、「聖山での活動がそろそろ始まるよ」と気ぜわしくなります。5月3日にはお種池とブナ林がある樋知大神社の春の例大祭があって、お種池の様子も見てきました。例年より季節が早く進んでいるようで、水面にはブナの芽鱗（がりん）がたくさん浮かんでいて、雄花もいくつか落ちていました。

今年のブナの豊作を心に念じながら、お祭りに参加してきました。

【スキー場跡地自然復元プロジェクト/リーダー遠藤和夫】

紅葉のブナ林



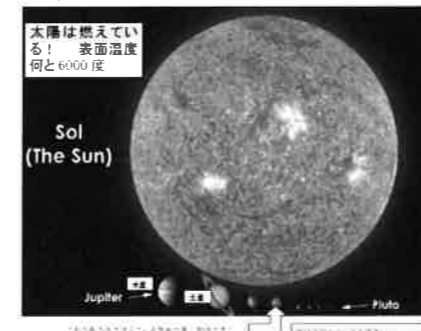
マイバッグ持った？

お買い物に行く時に袋を持ちますか？レジ袋を断ることは自らの意思で誰もがいつでもどこでも出来るエコ活動です。レジ袋の削減は「ごみの減量」「エネルギーの節約」「CO2の削減」に繋がります。お買い物はマイバッグでおしゃれに&スマートにしましょう！！マイバッグ持参率80%を目指して活動中。

【レジ袋使用削減プロジェクト/リーダー渡辺ヒデ子】

小中学生からデザイン募集したポスター

太陽エネルギーは凄い！



地球上に到達する太陽光のエネルギー量は1m²当たり約1kW。もしも地球全体に降り注ぐ太陽エネルギーを100%変換できるとしたら、世界の年間消費エネルギーを、わずか1時間でまかなうことができるほど巨大なエネルギーであり、しかも、枯渇する心配がありません。

太陽エネルギーは凄い

温暖化は急激になってきている！再生エネルギー利用を！市民や行政、事業者がもっと温暖化の現状を勉強し知識を共有、取り組まなければもう温暖化は止められない！

【太陽エネルギー普及促進プロジェクト/リーダー田中昭】

CO2増加でメタン生成菌が目覚まし、メタンガスがどんどん増えて温暖化が20倍も早くなっています。DVDがありますので皆で見ましょう！いろんなところで共有しましょう！地球を1つの宇宙船としてとらえた、国際共同制作で作られたドキュメント「スペースシップアースの未来」